



NIPPON BEARING

4月26日付 日本経済新聞広告 解答と解説

【問題】 Beyond 5G（6G）の通信速度は、5Gの10Gbps*に対してどれくらい？

*高速化予定

- ① 20Gbps ② 30Gbps ③ 100Gbps

【答え】 ③ 100Gbps

【解説】

2020年3月よりサービスを開始した5G（第五世代移動通信システム）。

ようやく1年が経過したところですが、早くも次の世代《Beyond 5G（6G）》への関心が高まっています。

これまで約10年毎に進化してきた移動通信システムは、2030年には5Gの次の世代に交代することが予測されます。日々増加するデータ通信量を支えるため、Society 5.0の実現のため、Beyond 5G（6G）の推進は重要です。

Beyond 5G（6G）では、5Gの10倍のアクセス通信速度が目標として掲げられています。

5Gの伝送速度は、今後数年のうちに10Gbpsまで高速化と言われていますので、未来の社会では、100Gbpsの通信速度が実現することになるでしょう。

現在、リモートワークやネット通販の利用増により、ICTの重要性が改めて見直されていますが、新たな社会《Society 5.0》では、より高度な通信インフラが必要となります。

その実現を支えるBeyond 5G（6G）には、高速化・大容量等の更なる進化のみならず、新たな機能の追加も求められています。

様々な技術を実現させるためにも、通信システムの進化は欠かせないものなのですね。

【企画・協力：(株)学研メソッド】